

協働

みんなで進めよう
協働のまちづくり

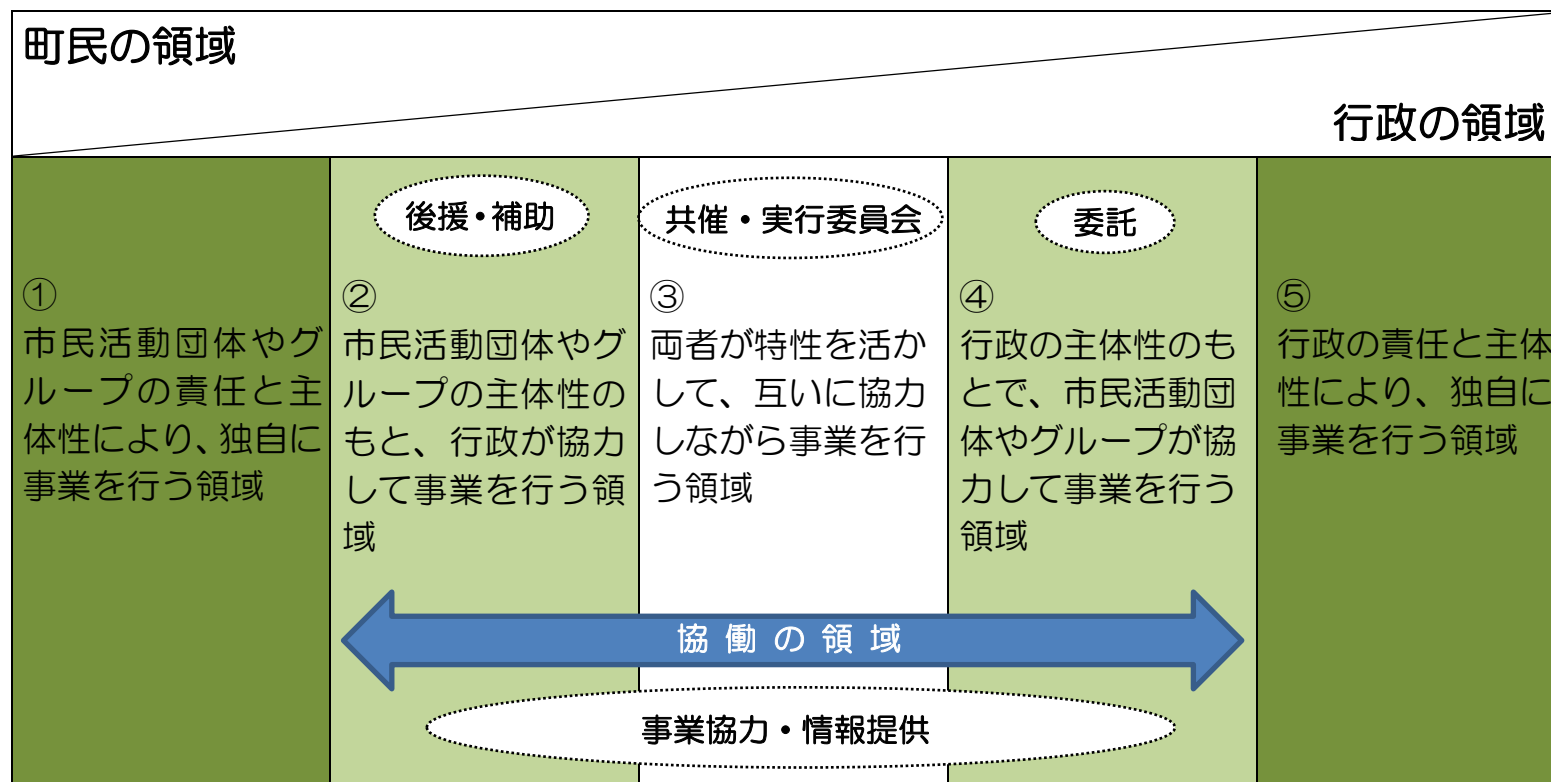
町民 町

【協働とは】

○町民と町がお互いに理解・補完し合いながら役割を果たし、“対等な立場”で同じ目的に向かってまちづくりを進めることです。異なる組織が、それぞれの特性を最大限発揮して協力・協調したり、町民がボランティア精神を持って良い循環を生み出し、目的を共有して連携することにより、地域の様々な課題の解決に繋がります。

また、協働とはそれ自体が目的ではなく、あくまでもまちづくりを行っていく上での手法の一つです。よりよいまちづくりが進んでいくよう、みんなで協働の理解から始めてみましょう。

【協働の領域図】



例1

協働文化推進課

協働文化推進課職員

商店街でこんなイベントをやりたいのですが。

商業活性化の課題を相談に乗ってくださることに感謝です。

産業振興課

産業振興課職員

商店街でこんなイベントをやりたいのですが。

この企画ならもう少し厚みを持たせて、補助金も出してみようか検討してみます。

商店街主催のイベント

大成功！

たくさん人が来た！

例2

協働文化推進課

協働文化推進課職員

公園の砂をきれいにするたいのですが。

公園の管理なら都市計画課が相談に乗ってくれますよ。

公園の砂をきれいにするたいのですが。

公園の砂の入れ替え作業はみんな協力します。

新しい砂の補助はできます。協力していきましょう。

ありがとうございます。ごさいます。

役場に相談して良かったわ。

きれいな砂ですわね。

子ども達も喜んでるね。